

# 写真図版





I区切土整地面（南から）



I区切土整地土層（南東から）



II区南壁土層（北から）



II区西壁土層（東から）



II区北壁土層西側（南から）



II区北壁土層東側（南から）



III区北壁土層（南から）



II区東壁北側土層（西から）



図版 2



II区東壁土層南側（北西から）



I区第4号近代礎石建物盛土に打込まれた杭（西から）



II区第1号近代礎石建物・第1号近代煉瓦拵現代面状況（南東から）



II区第1号近代礎石建物近代面状況（南東から）



II区第1号近代礎石建物構築状況（南から）



II区第1号近代礎石建物西側建物内部（北から）

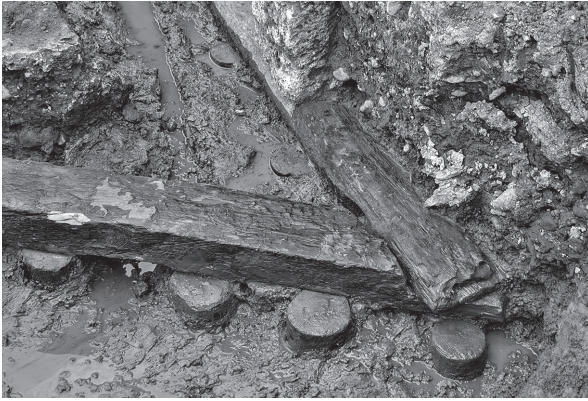


II区第1・3号近代礎石建物連結部（南から）

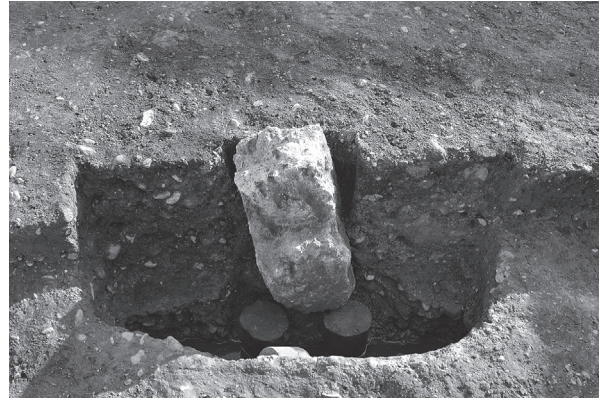


II区第1・3号近代礎石建物連結部大谷石立石（南東から）





Ⅱ区第1・3号近代礎石建物連結部枕木合わせ・松杭(南東から)



Ⅱ区第1号近代礎石立石(北から)



Ⅱ区第1号近代礎石松杭(西から)



Ⅱ区第1号近代土管配管・第1号煉瓦枡検出状況(北東から)



Ⅱ区第1号近代土管配管・第1号煉瓦枡連結状況(東から)



Ⅱ区第1号近代煉瓦枡検出状況(上から)



Ⅱ区第1号近代煉瓦枡底配石(上から)



Ⅱ区第1号近代煉瓦枡基礎(上から)



図版 4



Ⅱ区第1号近代煉瓦柵周囲白色粘土（東から）



Ⅱ区第1号近代廃棄土坑遺物出土状況（南から）



Ⅲ区第2号近代礎石建物現代面（西北から）



Ⅲ区第2号近代礎石建物（北から）



Ⅳ区第1号近代井戸上部コンクリート・第2号近代礎石建物(北西から)



Ⅳ区第1号近代井戸掘方（西から）



Ⅳ区第6号近代礎石建物松杭（北から）

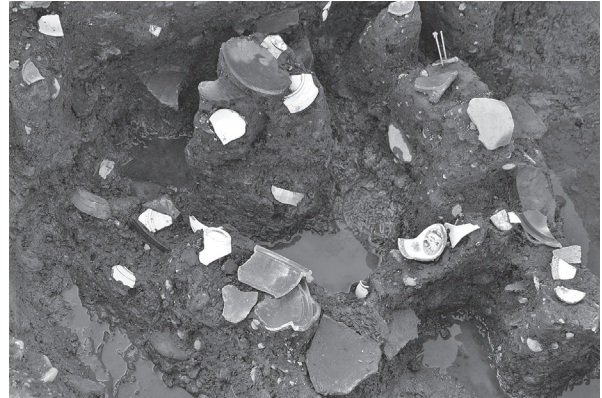


Ⅱ区第3号幕末明治土坑断面（東から）

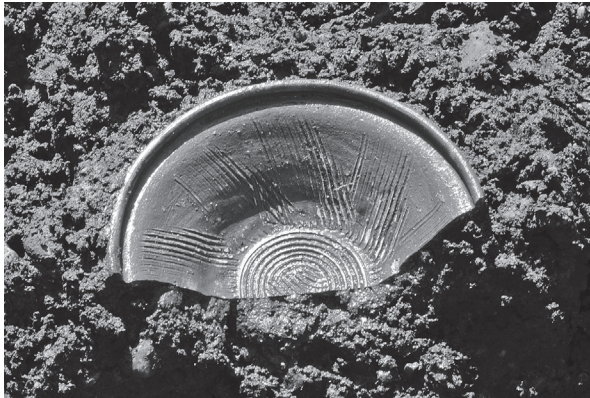




II区第3号幕末明治土坑遺物出土状況（東から）



II区第4C号幕末明治土坑遺物出土状況（東から）



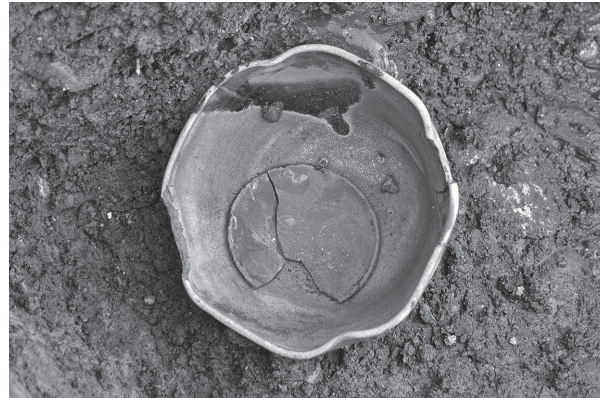
II区第4C号幕末明治土坑摺鉢出土状況（東から）



II区第7A号幕末明治土坑遺物出土状況（上から）



II区第7B号幕末明治土坑漆器碗出土状況（上から）



II区第7B号幕末明治土坑陶器出土状況（上から）



II区第8号幕末明治土坑中層遺物出土状況（東から）



II区第1～5号江戸柱列全景（西から）



図版 6



Ⅲ区第1・2・4号江戸掘立柱建物, 第1・2号江戸柱列全景 (東から)



Ⅳ区第1号江戸井戸枠断面 (北から)



Ⅱ区造成遺構設定 (北から)



Ⅱ区造成遺構東壁土層 (北から)



Ⅲ区造成遺構設定 (北から)



Ⅲ区造成遺構西壁土層 (南東から)



Ⅲ区造成遺構Ⅵ層棗殻遺構 (西から)



Ⅲ区造成遺構Ⅵ3層上面 (西から)

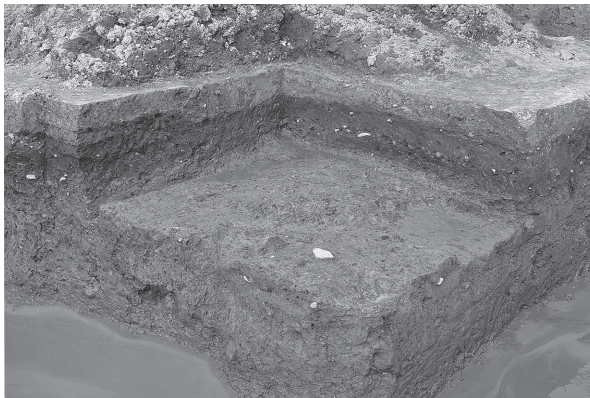




Ⅲ区造成遺構Ⅵ 3層遺物出土状況（北西から）



Ⅲ区造成遺構Ⅵ 3層上面（南西から）



Ⅲ区造成遺構Ⅶ 3①層上面（南西から）



江戸二面近代礎石建物杭列（東から）



江戸二面近代礎石建物杭列（西から）



江戸期蔵（上から）



調査区上空から二の丸を望む（南から）



出土遺物検討会





## 報告書抄録

ふりがな	みとじょうあと（だいはちじゅうはちじ）							
書名	水戸城跡（第88次）							
ふりがな	きょうどうじゅうたくけんせつこうじにともなうまいぞうぶんかざいはくつちょうさほうこくしょ							
副書名	共同住宅建設工事に伴う埋蔵文化財発掘調査報告書							
シリーズ名	水戸市埋蔵文化財調査報告 第124集							
発行機関	水戸市教育委員会 〒310-8610 水戸市中央1丁目4番1号							
著者名	河野 一也, 新垣 清貴							
編集者名	河野 一也							
編集機関	関東文化財振興会株式会社 〒308-0846 茨城県筑西市布川1012							
発行年月日	2021年7月30日							
フリガナ	フリガナ	コード		北緯	東経	調査期間	調査面積	調査原因
所収遺跡名	所在地	市町村	遺跡番号					
ミトジョウト	イハナケンミトシサンノマル サンチヨウメニジュウイチバンチ	08201	201-172	36° 37' 13"	140° 48' 04"	20200114 ～ 20200424	1,166㎡	共同住宅 建設工事
水戸城跡	茨城県水戸市三の丸 3丁目21番地							
所収遺跡名	種別	主な時代	主な遺構		主な遺物			特記事項
水戸城跡	城館跡・ 屋敷地	現代	土坑3基		磁器・ガラス・缶			
		近代	礎石建物6棟、礎石6基、 排水水施設1基、土坑5基、 埋納遺構2基、配石遺構1 基		土師質土器・瓦質土器・陶器・ 磁器・土管・煉瓦・瓦			
		幕末明治	礎石建物1基、土坑12基、 溝1条、埋設遺構1基、 井戸1基		土師質土器・瓦質土器・陶器・ 磁器・ガラス・瓦・木製品・銭 貨			
		江戸時代	掘立柱建物4棟、柱列9基、 礎石列1基、井戸1基、埋 設遺構2基、カワラケ集積 1基		土師質土器・瓦質土器・陶器・ 磁器			
		江戸前期 以前	造成遺構		土師器・須恵器・土師質土器・ 常滑・瀬戸・舶載磁器			
要約	江戸時代から明治時代に移行する時代の変革を遺構から確認することができた。幕末明治の廃棄土坑は明治5（1872）年の三階櫓を除き、水戸城の大火による残滓の廃棄されたものであろう。この廃棄土坑には伊藤邸や朝比奈邸の残滓も含まれていると推定される。その後、廃墟と化していた当地は明治20年代後半には川崎倉庫が建てられた。川崎家は水戸藩2代藩主光圀の時代からの名門で、嘉永2（1625）年初代八衛門を襲名した。明治7（1894）年に川崎組を創立し、明治13（1900）年には川崎銀行に改組した。また、造成遺構は初代藩主頼房による寛永2（1625）年～寛永15（1638）年と想定されたが、五面ある造成遺構の三面造成中から1560年代の資料が多く出土したことから、佐竹時代あるいは江戸氏後半時代から造成が開始された可能性がある。							

水戸市埋蔵文化財調査報告第 124 集

## 水戸城跡 (第 88 次)

—共同住宅建設工事に伴う埋蔵文化財発掘調査報告書—

印 刷 令和 3 年 7 月 30 日

発 行 令和 3 年 7 月 30 日

発 行 水戸市教育委員会  
〒 310-8610 茨城県水戸市中央 1 丁目 4 番 1 号  
TEL 0 2 9 - 2 2 4 - 1 1 1 1

編 集 関東文化財振興会株式会社  
〒 308-0846 茨城県筑西市布川 1012  
TEL 0 2 9 6 - 2 8 - 7 7 3 7

印 刷 山三印刷株式会社  
〒 311-4153 茨城県水戸市河和田町 4433-33  
TEL 0 2 9 - 2 5 2 - 8 4 8 1